

平成25年度

40期生

第3回統一模試

H26.1.9実施

午前

**問1** 頭蓋の外側面の写真（別冊 No. 1）を別に示す。

矢印で示されたくぼみに流入する枝を出す動脈はどれか。

- a 顎動脈
- b 顔面動脈
- c 浅側頭動脈
- d 上行咽頭動脈

別冊  
問題 A No. 1 写真

**問2** 模型写真（別冊 No. 2）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 切歯管
- b 小口蓋孔
- c 大口蓋孔
- d 眼窩下孔

別冊  
問題 A No. 2 写真

**問3** 白歯の写真（別冊 No. 3）を別に示す。

この歯の記号（FDI 歯式）はどれか。

- a 16
- b 26
- c 36
- d 46

別 冊  
問題 A No. 3 写真

**問4** 組織の写真（別冊 No. 4）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 骨細胞
- b 骨芽細胞
- c 破骨細胞
- d 軟骨細胞

別 冊  
問題 A No. 4 写真

**問5** グルコースとフルクトースが結合した代用甘味料はどれか。2つ選べ。

- a スクラロース
- b パラチノース
- c トレハロース
- d アセスルファム K

**問6** 出血時間が延長する原因となるのはどれか。

- a ビタミン K の欠乏
- b 血小板数の減少
- c 赤血球数の減少
- d 血液凝固因子の先天性活性の低下

**問7** 安静時に比べて呼吸が促進されるのはどれか。2つ選べ。

- a 睡眠
- b 運動
- c 体温上昇
- d 血中酸素濃度上昇

**問8** アクチンフィラメントとミオシンフィラメントの収縮反応に必要なのはどれか。

- a K イオン
- b Ca イオン
- c Na イオン
- d Mg イオン

**問9** 末梢神経の分類を表に示す。

体性神経系 (動物神経系)	求心性神経	①
	遠心性神経	②
自律神経系 (植物神経系)	求心性神経	内臓求心性神経
	遠心性神経	③
		④

①はどれか。

- a 感覚神経
- b 運動神経
- c 交感神経
- d 副交感神経

**問10** 先天性梅毒に起因するのはどれか。2つ選べ。

- a 桑実状白歯
- b 歯のフッ素症
- c ターナーの歯
- d ハッチンソンの歯

**問11** 重度の歯周炎がみられるのはどれか。

- a ターナー症候群
- b シェーグレン症候群
- c クラインフェルター症候群
- d パピヨン-ルフェーブル症候群

**問12** コプリック斑を生じる疾患の原因ウイルスはどれか。

- a 麻疹ウイルス
- b Epstein Barr ウイルス
- c サイトメガロウイルス
- d 水痘・帯状疱疹ウイルス

問13 *Porphyromonas gingivalis* の病原因子はどれか。2つ選べ。

- a 内毒素
- b ジンジパイン
- c ロイコトキシン
- d ヒアルロニダーゼ

問14 補体を活性化するのはどれか。2つ選べ。

- a 溶血反応
- b 細菌の表層構造物
- c 抗原と抗体の複合物形成
- d 好中球による抗原の食作用

問15 狭心症発作時のニトログリセリンの投与方法で正しいのはどれか。

- a 経口投与
- b 舌下投与
- c 経皮投与
- d 吸入投与

問16 味覚障害を生じる薬物はどれか。

- a ジアゼパム
- b カプトプリル
- c ニフェジピン
- d テトラサイクリン

問17 パブリックヘルスケアとして有用なう蝕予防のためのフッ化物応用法はどれか。

- a フッ化物歯面塗布
- b 水道水フッ化物添加
- c ミルクへのフッ化物添加
- d フッ化物配合歯磨剤での歯磨き

問18 う蝕リスク評価のために実施した検査・調査結果を表に示す。

検査・調査	結果
唾液分泌量	① 少
唾液緩衝能	② 高
肉類摂取量	③ 多
間食習慣	④ 不規則

検査・調査項目の結果でリスクが低いとされるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

**問19** 歯科医師による特殊健康診断が義務づけられているのはどれか。

- a 菓子製造者
- b 強酸取扱者
- c 放射線取扱者
- d ガラス器具製造者

**問20** 口臭症と診断された患者に対して口臭測定を行った結果、卵の腐敗臭のような臭いが感じられた。原因物質として考えられるのはどれか。

- a 脂肪酸
- b 硫化水素
- c メチルメルカプタン
- d ジメチルサルファイド

**問21** 我が国の母子保健施策で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 妊産婦の訪問指導は市町村が行う。
- b 母子健康手帳は都道府県が交付する。
- c 自立支援医療の医療給付は唇顎口蓋裂の児童に適用できる。
- d 低出生体重児の届出対象は出生時 2,000 g 未満の乳児である。

**問22** プラーク中より分離し、グラム染色した細菌の像（別冊 No. 5）を別に示す。

考えられる細菌種はどれか。2つ選べ。

- a *Porphyromonas gingivalis*
- b *Streptococcus mutans*
- c *Streptococcus sobrinus*
- d *Treponema denticola*

別冊  
問題 A No. 5 写真

**問23** 第一大臼歯へのフッ化物歯面塗布を行う時期でう蝕予防効果が最も期待されるのはどれか。

- a 7 歳頃
- b 9 歳頃
- c 11 歳頃
- d 22 歳頃

**問24** 薬事法による「歯みがき類」で医薬部外品にのみ表示できる効能はどれか。

- a 口臭を防ぐ
- b 歯周炎の予防
- c むし歯を防ぐ
- d 歯石の沈着を防ぐ

**問25** 水道法により水道水の消毒に用いられるのはどれか。

- a 臭素
- b 塩素
- c 紫外線
- d 赤外線

**問26** コホート研究と比べ患者対照研究の特徴はどれか。

- a 研究期間が長い。
- b 寄与危険を推定できる。
- c 多くの経費を必要とする。
- d 発生頻度の低い疾患に有効である。

**問27** 平成24年の我が国におけるブドウ球菌、ウェルシュ菌、ノロウイルスおよび植物性自然毒を原因とする食中毒患者数を表に示す。

原因	患者数(人)
①	218
②	854
③	1,597
④	18,637

ノロウイルスが原因と考えられるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

**問28** 院内感染対策の基本はどれか。2つ選べ。

- a 手洗いの励行
- b 診療時間の短縮
- c 院内の環境整備
- d 抗菌薬の予防投与

**問29** 平成24年に労働者に実施された一般定期健康診断における心電図検査、肝機能検査、血中脂質検査および血糖検査の有所見率を表に示す。

検査	有所見率(%)
①	9.6
②	10.2
③	15.1
④	32.4

④の検査はどれか。

- a 心電図検査
- b 肝機能検査
- c 血中脂質検査
- d 血糖検査

**問30** 学校伝染病に罹患した児童の出席停止措置が「解熱した後3日を経過するまで」となっているのはどれか。

- a 麻疹
- b 風疹
- c ジフテリア
- d 流行性耳下腺炎

**問31** 介護保険法により「要介護者などが適切なサービスを利用できるように市町村やサービス事業者との連絡調整などを行う者」と規定されているのはどれか。

- a 保健師
- b 訪問介護員
- c 社会福祉士
- d 介護支援専門員

**問32** 社会福祉制度について誤っているのはどれか。

- a 生活保護の申請は市町村にする。
- b 児童虐待は児童相談所に通告する。
- c 子ども手当（児童手当）は子育て支援の一環である。
- d 障害者支援はノーマライゼーションの理念を基本とする。

**問33** 栄養素の消化吸収について正しいのはどれか。

- a 果糖はブドウ糖よりも吸収が速い。
- b ビタミン C は非ヘム鉄の吸収を抑制する。
- c  $\alpha$  デンプンは  $\beta$  デンプンよりも消化がよい。
- d 能動輸送とは ATP を必要としない栄養素の吸収方法をいう。

**問34** 無機質について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 鉄の推奨量は閉経後に増加する。
- b ヨウ素は甲状腺ホルモンの構成成分である。
- c 生体内には機能鉄よりも貯蔵鉄のほうが多く含まれる。
- d リン酸イオンは細胞外液よりも細胞内液に多く含まれる。

**問35** 専門職種とその業務との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 言語聴覚士——嚥下訓練
- b 作業療法士——身体的な基本動作の訓練
- c 理学療法士——身体的機能回復作業
- d 訪問介護員——居宅サービス計画の作成

**問36** 神経性ショックの病状で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 徐脈
- b 冷汗
- c 顔面紅潮
- d 血圧上昇

**問37** セルフエッチングプライマーシステムについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a スリーステップシステムである。
- b 処理歯面を水洗する必要がない。
- c ウェットボンディング法である。
- d 酸性レジンモノマーが配合されている。

**問38** 36歳の女性。上顎左側第二小白歯の審美修復を希望して来院した。製作した修復物の写真（別冊 No. 6）を別に示す。

この修復物の特徴はどれか。

- a 唾液中に溶解しない。
- b 窩洞は内開きにする。
- c 電気の良導体である。
- d グラスアイオノマーセメントを用いて合着する。

別冊  
問題 A No. 6 写真

**問39** 歯の漂白法用の器具の写真（別冊 No. 7）を別に示す。

この漂白法の特徴はどれか。

- a 過酸化水素水を使用する。
- b 短時間で施術が終了する。
- c 失活歯であることが前提である。
- d 多数歯を対象とすることが可能である。

別冊  
問題 A No. 7 写真

**問40** 温度診に用いる器材はどれか。2つ選べ。

- a 冷エアゾール
- b 加熱ストップピング
- c エキスプローラー
- d インピーダンス測定器

**問41** 脱臼した歯の治療で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 整復・固定は不要である。
- b 歯髄の生死の判定は不要である。
- c 完全脱臼の場合、再植が行われる。
- d 治療開始までの時間が予後に影響する。

**問42** 歯周疾患の診査について正しいのはどれか。

- a プロビングで歯肉縁下歯石を触知できる。
- b Miller の動揺度 1 度は唇舌方向に 0.2 mm 以内の動揺である。
- c 歯周プローブを歯軸に対して垂直に用いてポケット深さを測定する。
- d アタッチメントレベルは歯肉辺縁とセメント-エナメル境との距離である。

**問43** 口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。

矢印で示すものについて正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 歯肉炎の原因となる。
- b 主に歯肉溝滲出液に由来する。
- c ルートプレーニングをまず行う。
- d ブラッシングでは除去することができない。

別 冊  
問題 A No. 8 写真

**問44** メインテナンスの間隔の決定の要素になるのはどれか。2 つ選べ。

- a 性 別
- b 治療来院回数
- c リスクファクターの有無
- d 患者のプラークコントロールレベル

**問45** 総義歯における前歯部人工歯の選択について正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a SPA 要素を考慮する。
- b 顎間距離を考慮する。
- c 咬合圧の負担域の状態を考慮する。
- d 顔面の正面観の輪郭を参考にする。

**問46** ク라운の装着前後の写真（別冊 No. 9）を別に示す。なお、このクラウンは化学的安定性に優れている。

このクラウンの特徴はどれか。2 つ選べ。

- a 衝撃に弱い。
- b 審美性に優れている。
- c 無髄歯にのみ応用される。
- d アレルギーを起こしやすい。

別 冊  
問題 A No. 9 写真

**問47** 総義歯製作において垂直的顎間関係決定に活用されるのはどれか。

- a タッピング
- b 下顎安静位
- c ワルクホッフ小球
- d ゴシックアーチ描記

**問48** 化膿性炎で高値を示す血液検査はどれか。2つ選べ。

- a A/G
- b 好中球
- c 赤血球
- d C反応性タンパク (CRP)

**問49** エナメル上皮腫の特徴はどれか。

- a 上顎に多い。
- b 前歯部に多い。
- c 男性に好発する。
- d 20~30歳代に好発する。

**問50** 治療を要するのはどれか。2つ選べ。

- a 紅板症
- b 扁平苔癬
- c フォーダイス斑
- d エプスタイン真珠

**問51** 笑気吸入鎮静法に用いるボンベについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 酸素ボンベは全体が灰色である。
- b 亜酸化窒素のボンベ内は気体である。
- c 亜酸化窒素ボンベは上半部が青色である。
- d 酸素ボンベの圧力計は最高で約 150 kg/cm<sup>2</sup>である。

**問52** 機能性不正咬合の成り立ちで正しいのはどれか。

- a 主に遺伝に起因する。
- b 主に歯や顎骨の形態などによる。
- c 早期接触や咬頭干渉により下顎が偏位することによる。
- d 咀嚼筋、口唇、頬などの口腔周囲顔面筋の機能異常による。

**問53** 顎整形力を作用させる目的はどれか。

- a 歯列の状態を維持して後戻りを防ぐ。
- b 顎骨の成長を促進または抑制させる。
- c 顎変形症患者の顎骨の変形を是正する。
- d 歯列や顎骨への口腔周囲筋の作用を排除する。

**問54** 処置中の写真（別冊 No. 10）を別に示す。

この操作で正しいのはどれか。

- a ブラケット再装着前に行う行為である。
- b 使用している器具はバンドリムーバーである。
- c ブラケットを装着する位置を確認しているところである。
- d ブラケット装着前に歯面の着色を除去しているところである。

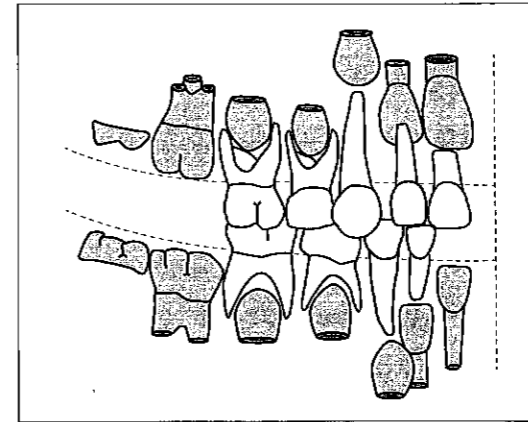
別冊

問題 A No. 10 写真

**問55** 健全な発達を示す3歳児。初めての歯科診療で恐怖を示している。対応法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a モデリング法
- b Tell-Show-Do 法
- c タイム・アウト法
- d ハンドオーバーマウス法

**問56** 歯の萌出状態を図に示す。



この時期の小児について正しいのはどれか。

- a 恐れの対象は視覚刺激である。
- b 身長は出生時の約2倍である。
- c 手根骨の化骨数は3程度である。
- d 知っている単語数が急増する時期である。

**問57** 歯の発育段階のうち蕾状期の障害により発生する歯の異常はどれか。

- a 矮小歯
- b 無歯症
- c エナメル質減形成
- d 象牙質形成不全症

**問58** 小児の運動機能の発達時期において正しいのはどれか。

- a 生後1か月で首が座る。
- b 生後6か月でははいができる。
- c 生後12か月で一人立ちができる。
- d 生後3歳でスキップができる。

**問59** 高齢者にみられる加齢変化はどれか。2つ選べ。

- a 味雷の増加
- b 味覚閾値の上昇
- c 口腔粘膜の萎縮
- d 唾液分泌量の増加

**問60** 高齢者の摂食・嚥下障害患者に対する直接訓練はどれか。

- a 嚥下体操
- b 交互嚥下
- c ガムラビング
- d アイスマッサージ

**問61** WHOのICF（国際生活機能分類）について正しいのはどれか。

- a 環境因子を考慮した分類である。
- b 社会的不利を中心に分類している。
- c 社会への参加を制約することを目的とする。
- d さまざまな病気を診断するための分類表である。

**問62** 障害をもった患者へ歯科診療中に声かけを行った。行動療法で用いられる正の強化子はどれか。

- a 「我慢してね」
- b 「動かないで」
- c 「痛くないよ」
- d 「がんばったね」

**問63** 脳性麻痺児の口腔内の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の肥大
- b 著しい咬耗
- c 頬小帯の強直
- d 低いう蝕罹患率

問64 下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。

歯肉は歯頸部で歯に直接付着している。その付着様式には上皮性付着と結合組織性付着がある。また、歯肉は解剖学的に歯間乳頭、<sup>①</sup>内縁上皮、<sup>②</sup>外縁上皮に分けられる。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問65 歯周病のリスクファクターになりうる全身疾患はどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 白血病
- c 骨粗鬆症
- d 誤嚥性肺炎

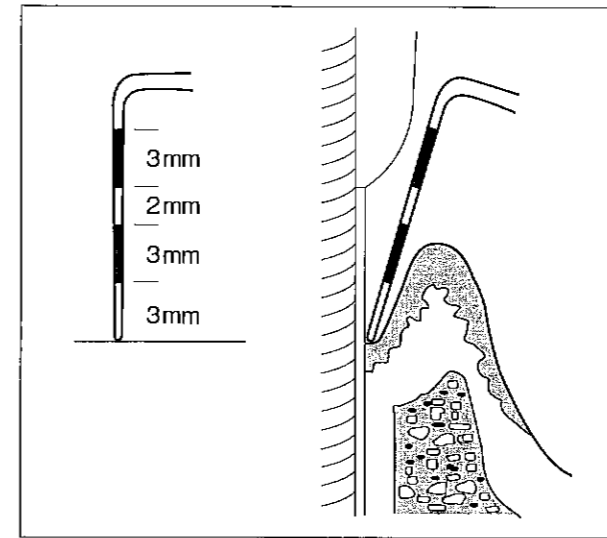
問66 Leavell と Clark の疾病の予防レベルによる歯周病の予防に関する組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 第一次予防——禁煙
- b 第一次予防——歯周基本治療
- c 第二次予防——ルートプレーニング
- d 第二次予防——歯周補綴

問67 プロービングについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 測定部位の近くに固定点をとる。
- b プロブは掌握状でしっかりと把持する。
- c 50 g 前後の一定のプロビング圧が適切である。
- d 歯周ポケット内での操作はウォーキングプロービングで行う。

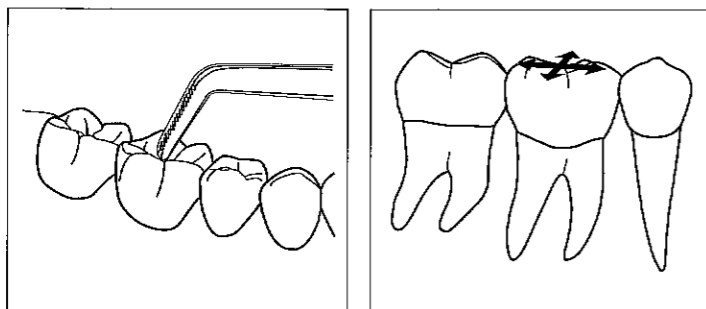
問68 図を示す。



アタッチメントレベル (AL) とプロービングデプス (PD) の値の組合せで正しいのはどれか。

- |   | AL   | PD     |
|---|------|--------|
| a | 3 mm | — 6 mm |
| b | 6 mm | — 3 mm |
| c | 5 mm | — 8 mm |
| d | 8 mm | — 5 mm |

問69 歯の動揺度検査の様子を図に示す。



矢印の方向に 1 mm 程度動いた。

Miller の分類（歯の動揺度）で示す評価はどれか。

- a 0 度
- b 1 度
- c 2 度
- d 3 度

問70 グレーシータイプキュレットスケーラーの写真（別冊 No. 11）を別に示す。

下顎右側第一大臼歯舌側遠心部を操作するのに適するスケーラーはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
問題 A No. 11 写真

問71 バックポジションでのスケーラー操作部位はどれか。2つ選べ。

- a 上顎右側臼歯部頬側
- b 上顎左側臼歯部口蓋側
- c 下顎右側臼歯部舌側
- d 上顎左側臼歯部頬側

問72 手用スケーラーと比べた超音波スケーラーの利点はどれか。2つ選べ。

- a 洗浄効果がある。
- b 歯質削除量が少ない。
- c 歯石の触知がしやすい。
- d エアゾルの浮遊がある。

問73 エアスケーラーで正しいのはどれか。

- a マグネット方式とピエゾ方式がある。
- b エアタービンの圧縮空気を利用する。
- c 振動数は 25,000～42,000 回/秒である。
- d 超音波スケーラーより歯石除去率が高い。

問74 歯面研磨時のラバーカップ操作で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 低速回転で行う。
- b 同一部位に連続して操作する。
- c 内面を歯面に直角に合わせる。
- d コントラアングルハンドピースは執筆状変法で把持する。

問75 3歳の男児。3歳児健康診査の結果を図に示す。

3 歳 児 健 康 診 査																	
平成25年6月4日実施・3歳2か月																	
体 重	14.5	kg	身 長 94.2 cm														
頭 囲	49.8	cm	栄養状態：ふとり気味・ <b>普通</b> ・やせ気味														
目の異常（眼位異常・視力・その他）		： <b>なし</b> ・あり・疑（ ）															
耳の異常（難聴・その他）		： <b>なし</b> ・あり・疑（ ）															
予防接種 <small>（受けているものに○を付ける。）</small>	<input checked="" type="checkbox"/> BCG <input checked="" type="checkbox"/> ポリオ                   ジフテリア・ <input checked="" type="checkbox"/> 百日せき                   破傷風混合(DPT)                   麻しん                   風しん																
<b>健康</b> ・要観察																	
歯 の 状 態	歯の罹患型： <input checked="" type="checkbox"/> A B C <sub>1</sub> C <sub>2</sub> 要治療のむし歯： <b>なし</b> ・あり（ 本） 歯の汚れ：きれい・ふつう・ <b>きたない</b> 歯肉・粘膜： <b>異常なし</b> ・あり（ ） 不正咬合： <b>なし</b> ・ <b>要注意</b> （指しゃぶり）																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;">E</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">D</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">C</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">B</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">A</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">A</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">B</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">C</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">D</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">E</td> </tr> </table>								E	D	C	B	A	A	B	C	D
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E								

歯科衛生士として保護者への指導で適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a 「仕上げ磨きの方法を指導します」
- b 「フッ化物歯面塗布を推奨します」
- c 「すぐに矯正治療を始めましょう」
- d 「このままの状態を維持してください」

**問76** う蝕活動性試験と検体との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ミューカウント®——唾 液
- b カリオスタット®——唾 液
- c サリバチェック®——プラーク
- d Swab test——プラーク

**問77** う蝕発病における宿主因子の評価法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 間食調査
- b 唾液緩衝能試験
- c *S. mutans* 菌数の測定
- d 口腔内グルコース残留時間

**問78** 4歳の男児。体重19kg。う蝕予防のためにフッ化物歯面塗布を希望して来院した。フッ化物は第2法に調製されたリン酸酸性フッ化ナトリウムゼリーを用いることにした。この患児が誤飲して悪心・嘔吐が生じる可能性のあるゼリー量はどれか。

- a 3.2 mL
- b 3.7 mL
- c 4.2 mL
- d 4.7 mL

**問79** フッ化物洗口法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 1回の洗口溶液量は5~10 mLとする。
- b 週1回法は2%フッ化ナトリウム溶液を用いる。
- c 毎日法は0.225%フッ化ナトリウム溶液を用いる。
- d 洗口液を口に含み30~60秒間ぶくぶくうがいを行う。

**問80** ヘルスプロモーションの概念に基づいているのはどれか。2つ選べ。

- a 一次医療機関の充実
- b 適切な栄養摂取の支援
- c 一般高齢者の地域支援事業への参加
- d 市町村による「生活習慣病予防教室」の開催

**問81** 医療面接について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 情報収集は開放型質問で進める。
- b 問診は事前記入の質問紙で代用できる。
- c カウンセリングは行動変容を意図するものである。
- d インタラクティブなコミュニケーションが必要である。

**問82** 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準におけるランク M を示すのはどれか。

- a 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内および社会的にほぼ自立している。
- b 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする。
- c 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられ、常に介護を必要とする。
- d 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる。

**問83** パルスオキシメーターを装着して口腔ケアを実施した。口腔ケア実施中の血中酸素飽和度 (SpO<sub>2</sub>) が 96% を示す場合の対応で適切なのはどれか。

- a 誤嚥の確認を行う。
- b 専門医へ搬送する。
- c 口腔ケアを続ける。
- d バイタルの確認をする。

**問84** 経腸栄養法のうち経鼻経管栄養法の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 手術が必要である。
- b 嚥下訓練を妨げない。
- c 自己抜去のリスクが高い。
- d 手技が広く普及している。

**問85** 口腔内所見において虐待を疑うポイントはどれか。2つ選べ。

- a 舌の乾燥
- b 白歯の脱臼
- c 口唇の腫脹
- d 前歯の破折

**問86** 19歳の女性。前歯の歯磨きがやりにくいと訴えがあった。この患者の前歯部の写真 (別冊 No. 12) を別に示す。

適切な指導内容はどれか。2つ選べ。(歯式を FDI 表示で示す)

- a 22 唇側面にタフトブラシを当てながら「この小さなブラシで磨いてください」と伝えた。
- b 32、33 歯間部に歯間ブラシを当てながら「この小さなブラシで歯の間を磨いてください」と伝えた。
- c 11、21 近・遠心面を 1 歯ずつの縦磨き法の要領で「歯ブラシの毛先を当てて縦に小さく動かして下さい」と伝えた。
- d 11、21 唇側面をローリング法の要領で「歯ブラシのわき腹を使い、歯ブラシを回転させるように磨いてください」と伝えた。

別冊  
問題 A No. 12 写真

**問87** フッ化物配合歯磨剤の使用法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 使用後の洗口は2回以上行う。
- b 磨く前に歯磨剤を歯面全体に広げる。
- c 年齢にかかわらず1cm程度の歯磨剤を歯ブラシにつける。
- d 歯磨き後は1~2時間程度飲食しないことが望ましい。

**問88** う蝕リスク検査の結果(別冊 No. 13)を別に示す。

この結果から判断できる適切な指導はどれか。2つ選べ。

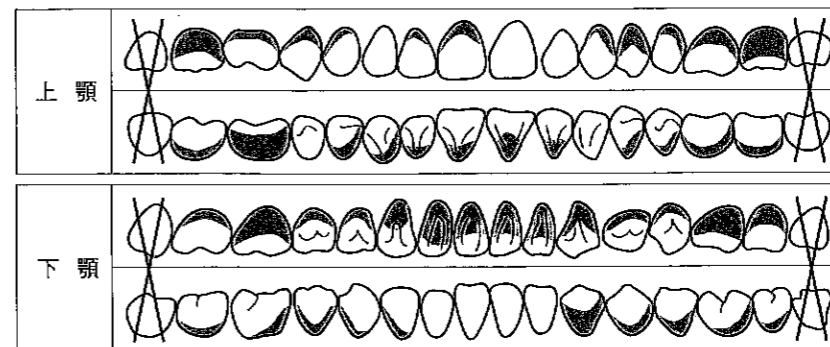
- a 歯科治療勧告
- b 水分摂取の励行
- c ブラッシングの励行
- d 糖分摂取コントロール

別 冊  
問題 A No. 13 結果

**問89** 言語の発達で一般的に2歳頃から可能になるとされるのはどれか。

- a 喃語を話す
- b 単語を話す
- c 2語文を話す
- d 接続詞を使う

**問90** プラークの付着状況を図に示す。



PHPの評価基準で上顎右側臼歯部の点数はどれか。

- a 2
- b 3
- c 4
- d 5

**問91** 60歳の女性。乾燥による舌の痛みを訴え来院した。口腔内写真(別冊 No. 14)を別に示す。

この患者から洗口剤の使用について質問があった。適切な対応はどれか。

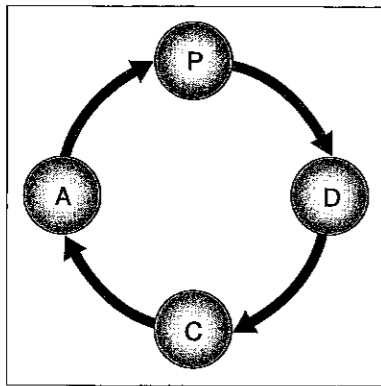
- a 洗口剤使用後は水で洗口することをすすめた。
- b 舌ブラシに洗口剤を含ませ舌清掃を行うようすすめた。
- c 溶剤のエタノールが配合されていないものをすすめた。
- d 唾液分泌を促すために刺激の強い香味剤配合の製品をすすめた。

別 冊  
問題 A No. 14 写真

**問92** メンデルソン手技が作用する摂食・嚥下のステージはどれか。

- a 認知期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

**問93** 地域保健の事業展開の進め方の基本となる PDCA サイクルを図に示す。



P に該当するのはどれか。

- a 評価に準じた改善
- b 健康教育、健康調査、予防処置
- c 緊急性、住民の必要性、実効性
- d アウトカム評価、アウトプット評価、プロセス評価

**問94** 歯科衛生士の行う居宅療養管理指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 利用者の自宅を訪問し、義歯の装着を行った。
- b 利用者の自宅を訪問し、口腔粘膜の保湿方法を介護者に指導した。
- c 有料老人ホームを訪問し、義歯の着脱について利用者本人と家族に指導した。
- d 患者自宅における訪問歯科診療に同行し、抜歯処置後の圧迫止血方法を本人に指導した。

**問95** 全身疾患のある高齢者への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病の患者は午後の遅い時間にアポイントをとる。
- b 心疾患の患者は午前中の早い時間にアポイントをとる。
- c 呼吸器疾患の患者は治療中頻回にうがいをしてもらう。
- d 高血圧の患者は抜歯時に血圧が上昇するため注意を要する。

**問96** 水平位診療における術者の基本位置と姿勢で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 両足の間隔を 30 cm くらいとる。
- b 1~3 時の位置にポジショニングする。
- c 補助者よりもスツールを 10~15 cm 高くする。
- d 患者頭部は術者のみぞおちの高さに合わせる。

**問97** オートクレーブ滅菌で正しいのはどれか。

- a 残留毒性がある。
- b 滅菌時間は 121°Cで 10 分である。
- c 器材内部への浸透性が高い。
- d 滅菌物は缶内の容積の約 90%を目安に入れる。

**問98** 全顎トレーを用いてアルジネート印象材による印象採得を行った。撤去する際の注意点はどれか。2つ選べ。

- a 一気に外す。
- b 少しずつ外す。
- c 歯軸の方向に外す。
- d 水平の方向に外す。

**問99** 仮封材の所要性質はどれか。2つ選べ。

- a 封鎖効果が大きい。
- b 熱の良導体である。
- c 除去が容易でない。
- d 歯髄に対して為害性がない。

**問100** 写真（別冊 No. 15）を別に示す。

上顎大白歯部に用いるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊  
問題 A No. 15 写真

**問101** 歯肉排除を行っている写真（別冊 No. 16）を別に示す。使用している器材はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉圧排綿糸
- b ジンパッカー
- c デンタルフロス
- d ポケットプローブ

別 冊  
問題 A No. 16 写真

**問102** 写真（別冊 No. 17）を別に示す。

この器具を用いる歯周外科治療はどれか。2つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c フラップ手術
- d 歯周ポケット搔爬術

別 冊  
問題 A No. 17 写真

**問103** コンタクトゲージで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 圧は第一関節でかける。
- b 食片圧入の指標となる。
- c 挿入は片方の柄を固定する。
- d 歯間離開度を測る器具である。

**問104** 全部床義歯の咬合採得について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合高径の決定には下顎安静位を利用する。
- b 垂直的顎間関係の記録には咬合平面板を使用する。
- c 仮想咬合平面はフランクフルト平面と平行に設定する。
- d 水平的顎間関係の確認にはゴシックアーチ描記を行う。

**問105** クラウンの試適方法について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合関係はバイトワックスで確認する。
- b 辺縁適合度はエキスプローラーで確認する。
- c 内面の適合度はホワイトシリコーンで確認する。
- d 隣接面コンタクトポイントはストリップスで確認する。

**問106** 局所麻酔の準備で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 使用後はリキャップを行う。
- b 一度針を刺したカートリッジは再利用しない。
- c 注射針をセットしてからカートリッジを装填する。
- d 使用時にカートリッジのメンブレン部をアルコールで消毒する。

**問107** 器具の写真（別冊 No. 18）を別に示す。

この器具を使用する部位はどれか。

- a 上顎小白歯部
- b 下顎小白歯部
- c 上顎大白歯部
- d 下顎大白歯部

別 冊  
問題 A No. 18 写真

**問108** 全身麻酔下での治療中、BIS 値で示されるのはどれか。

- a 麻酔深度の評価
- b 呼吸状態の評価
- c 循環状態の評価
- d 筋弛緩状態の評価

**問109** 矯正用プライヤーの写真（別冊 No. 19）を別に示す。

器材の名称はどれか。

- a ホウプライヤー
- b ヤングプライヤー
- c ユーティリティープライヤー
- d ピンアンドリガチャーカッター

別 冊  
問題 A No. 19 写真

**問110** 矯正歯科診療で使用する器材の写真（別冊 No. 20）を別に示す。

名称はどれか。2つ選べ。

- a バンド
- b ブラケット
- c バンドシーター
- d バンドプッシャー

別 冊  
問題 A No. 20 写真

平成25年度

40期生

第3回 統一模試

H26. 1. 9

実施

午前・写真

写真 No. 1 (問 1)

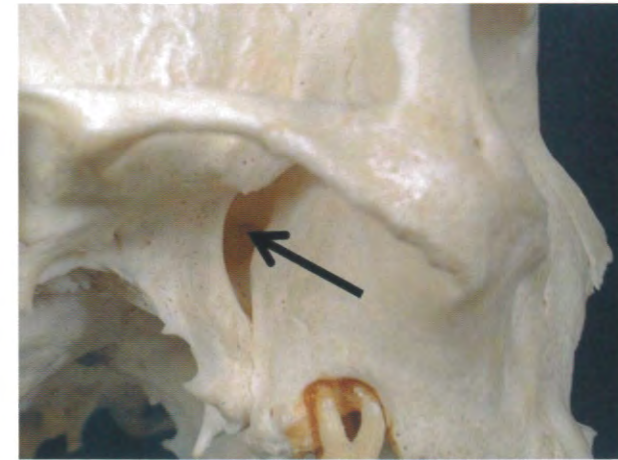


写真 No. 2 (問 2)

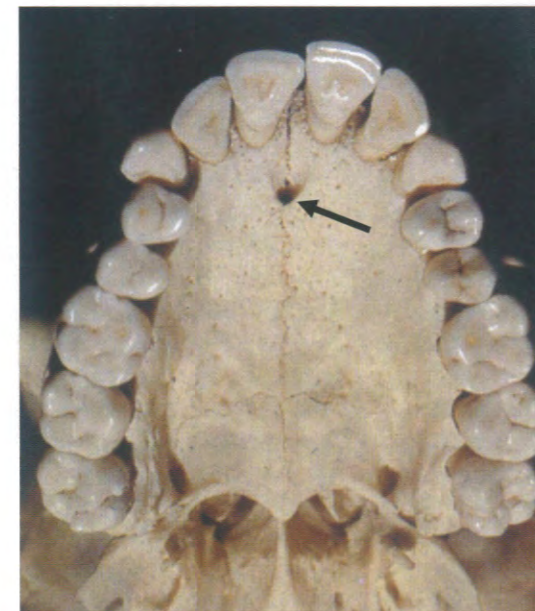


写真 No. 3 (問 3)



写真 No. 4 (問 4)

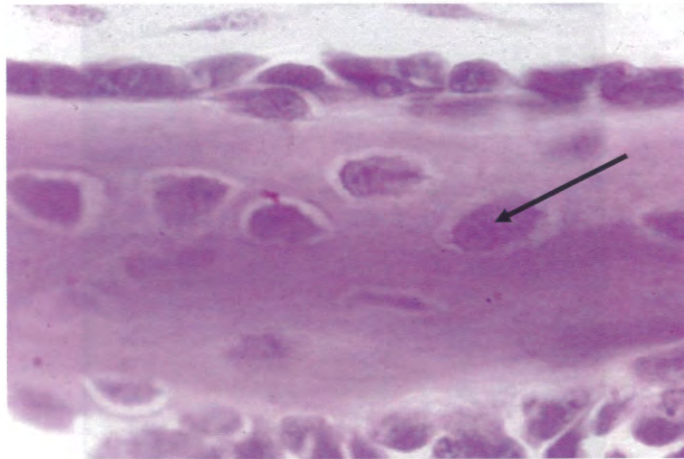


写真 No. 5 (問 22)



写真 No. 6 (問 38)



写真 No. 7 (問 39)



写真 No. 8 (問 43)

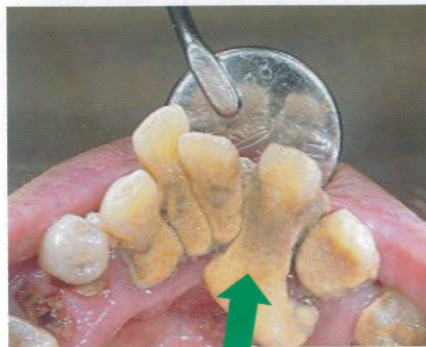


写真 No. 9 (問 46)



写真 No. 10 (問 54)

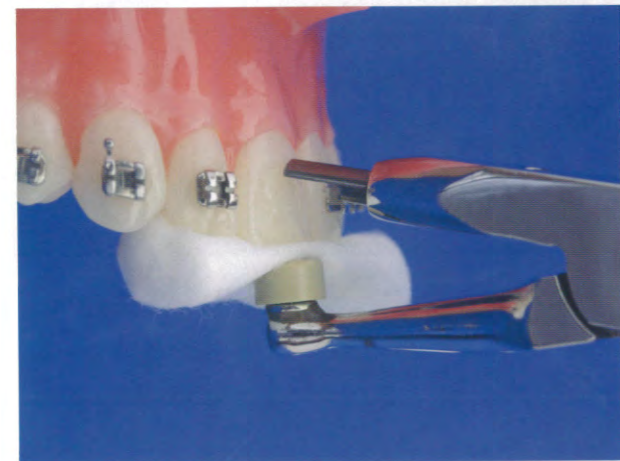


写真 No. 11 (問 70)

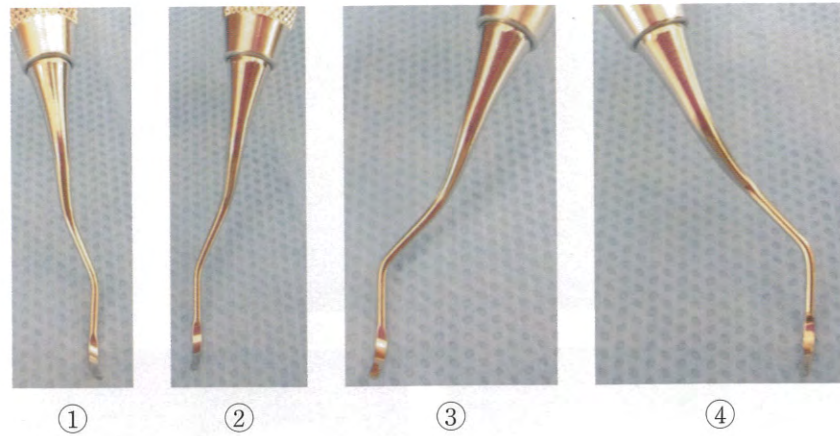


写真 No. 12 (問 86)



結果 No. 13 (問 88)


	検査名	検査結果
①	カリオスタット®	
②	RDテスト®	
③	O' Leary の PCR	76.3%
④	唾液分泌速度	2.5mL/min

写真 No. 14 (問 91)



写真 No. 15 (問 100)



写真 No. 16 (問 101)



写真 No. 17 (問 102)



写真 No. 18 (問 107)

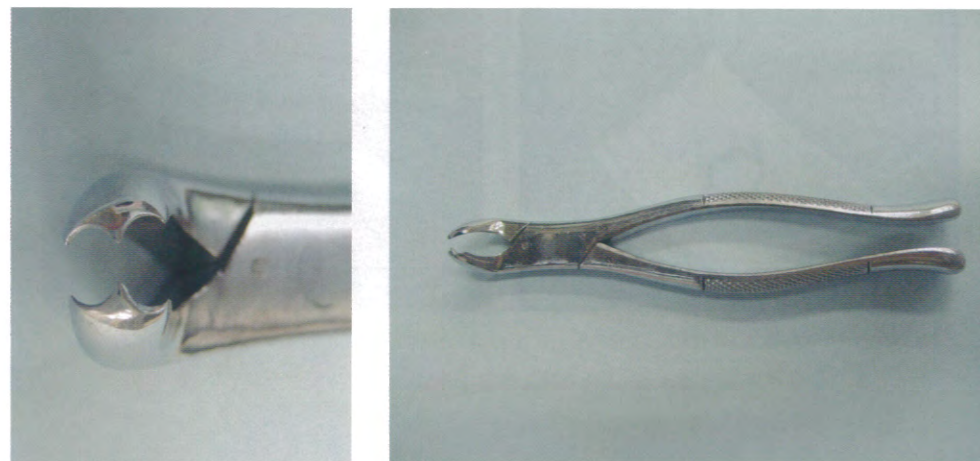


写真 No. 19 (問 109)

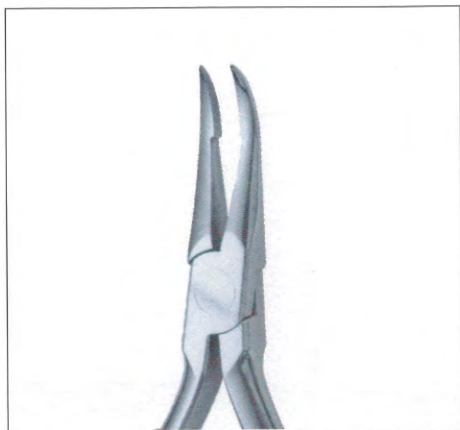
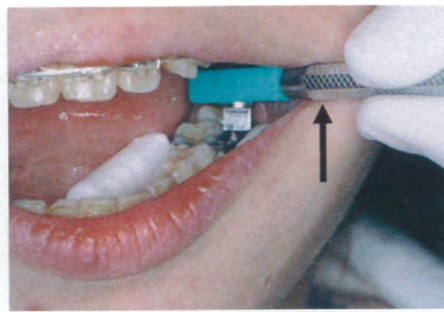
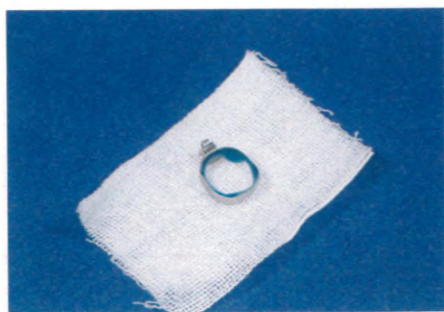


写真 No. 20

(問 110)



平成25年度

40期生

第3回統一模試

H26.1.9実施

午後

**問111** 組織写真(別冊 No. 1)を別に示す。

矢印で示す構造物を支配する神経はどれか。2つ選べ。

- a 舌下神経
- b 顔面神経
- c 迷走神経
- d 三叉神経

別冊  
問題 B No. 1 写真

**問112** 下顎神経の機能はどれか。

- a 咀嚼筋の運動
- b 舌前2/3の味覚
- c 硬口蓋粘膜の知覚
- d 耳下腺唾液の分泌

**問113** 口腔前庭に存在するのはどれか。2つ選べ。

- a 舌小帯
- b 上唇小帯
- c 切歯乳頭
- d 耳下腺乳頭

問114 最も酸化されにくい脂肪酸はどれか。

- a リノール酸
- b アラキドン酸
- c  $\alpha$ -リノレン酸
- d パルミチン酸

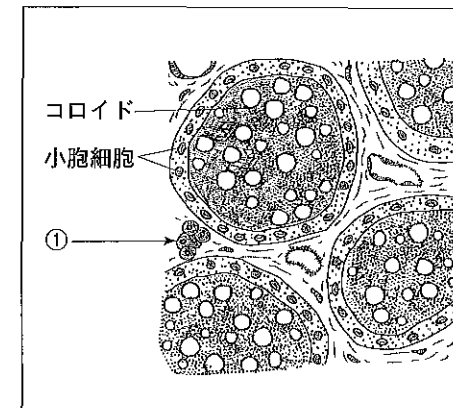
問115 細胞質基質に存在するのはどれか。2つ選べ。

- a 解糖
- b 電子伝達系
- c 脂肪酸合成
- d クエン酸回路

問116 消化管の内分泌細胞が産生するのはどれか。2つ選べ。

- a メラトニン
- b ガストリン
- c セクレチン
- d エストロゲン

問117 甲状腺の組織構造の模式図を示す。



①から分泌されるのはどれか。

- a チロキシン
- b パラトルモン
- c カルシトニン
- d 活性型ビタミン D<sub>3</sub>

問118 心臓の興奮伝導系の順序で正しいのはどれか。

- a 洞房結節→ヒス束→右脚・左脚→房室結節→プルキンエ線維
- b 房室結節→洞房結節→ヒス束→右脚・左脚→プルキンエ線維
- c 房室結節→ヒス束→右脚・左脚→洞房結節→プルキンエ線維
- d 洞房結節→房室結節→ヒス束→右脚・左脚→プルキンエ線維

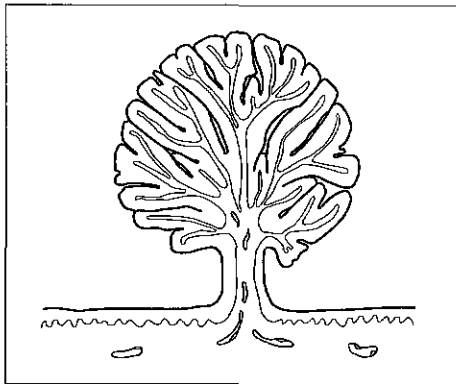
問119 再生力を有するのはどれか。2つ選べ。

- a 肝細胞
- b 心筋細胞
- c 中枢神経細胞
- d 重層扁平上皮細胞

問120 浮腫を起こす原因となるのはどれか。

- a 毛細血管の内圧の低下
- b 毛細血管透過性の低下
- c 血漿膠質浸透圧の低下
- d 結合組織内の NaCl の低下

問121 歯肉にできた腫瘤を切除した断面を図に示す。



この腫瘤はどれか。

- a 骨腫
- b 乳頭腫
- c 扁平上皮癌
- d エナメル上皮腫

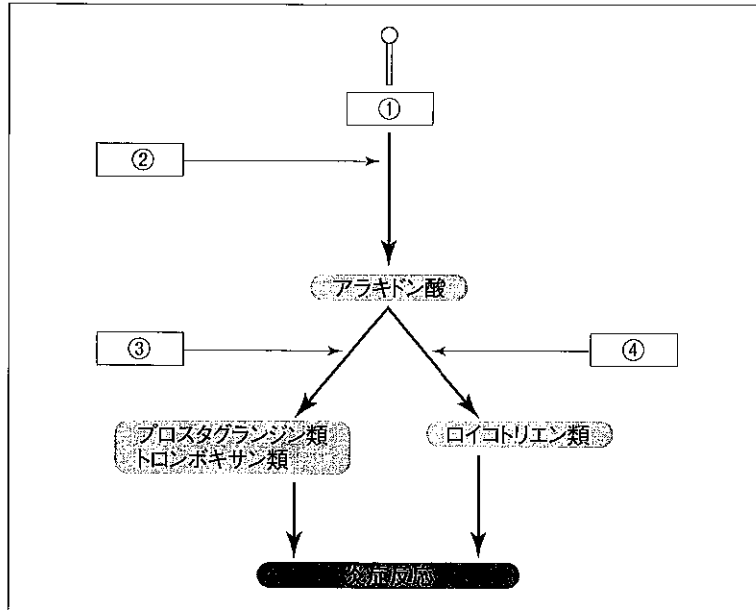
問122 細菌の細胞壁を破壊する抗菌性物質はどれか。

- a 分泌型 IgA
- b リゾチーム
- c デイフェンシン
- d ラクトフェリン

問123 凝集反応を応用しているのはどれか。2つ選べ。

- a ヴィダール反応
- b ワッセルマン反応
- c ABO 式血液型判定
- d ASLO (ASO) 試験

問124 アラキドン酸カスケードを図に示す。



アスピリンの薬理作用の作用点はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問125 局所麻酔薬の効果を延長させるのはどれか。2つ選べ。

- a アトロピン
- b アドレナリン
- c フェリプレシン
- d イソプレナリン

問126 ヘルペス性口内炎に有効なのはどれか。

- a ミコナゾール
- b アシクロビル
- c オセルタミビルリン酸塩
- d ミノサイクリン塩酸塩歯科用軟膏

問127 歯科疾患実態調査で、毎日歯ブラシを使用する者の推移で1日3回以上磨く者の割合が1日1回磨く者の割合を上回った年はどれか。

- a 1975 (昭和 50) 年
- b 1987 (昭和 62) 年
- c 1999 (平成 11) 年
- d 2011 (平成 23) 年

問128 唾液の作用と成分の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 抗菌作用——リゾチーム
- b 潤滑作用——重炭酸塩
- c 消化作用——ラクトフェリン
- d 再石灰化作用——カルシウムイオン

**問129** 6歳児の間食の摂取状況とう蝕の有無について表に示す。

(人)

		う蝕	
		あり	なし
間食	1日2回以上	83	78
	1日1回以下	43	96

間食を1日2回以上摂取することがう蝕と関連しているかについての検定方法で適切なものはどれか。

- a t検定
- b カイ二乗検定
- c 相関係数の検定
- d Mann-Whitney の U 検定

**問130** 口臭の要因となるのはどれか。2つ選べ。

- a 菌血症
- b 糖尿病
- c 肝硬変
- d 高脂血症

**問131** ある11名の集団 (No. 1~11) の身長を表に示す。

No.	身長 (cm)
1	149
2	150
3	151
4	153
5	154
6	155
7	155
8	155
9	155
10	158
11	159

代表値で正しいのはどれか。

- a 最大値：149
- b 中央値：154
- c 平均値：155
- d 最頻値：155

**問132** 歯周病の第二次予防はどれか。

- a PMTC
- b 健康教育
- c 歯周補綴
- d 歯周基本治療

問133 9歳の女児。学校歯科健康診断結果の一部を図に示す。

歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	歯式																学校 歯科医	
				所見																	
①	①	0	①	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	CO	
1	1	①	1	上			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左				上
2	2	2	2	下			X	D	C	B	A	A	B	C	D	E	右				下
				8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8		
						CO											CO				

事後措置として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石除去をすすめる。
- b 要注意乳歯の存在を指摘する。
- c 下顎第一大臼歯の治療を促す。
- d 側方歯群の交換期であることを説明する。

問134 人口動態統計の調査項目はどれか。2つ選べ。

- a 入国と出国
- b 結婚と離婚
- c 就業と失業
- d 出生と死亡

問135 ポピュレーションアプローチはどれか。

- a 高血圧症のスクリーニング
- b 酸取り扱い労働者の歯科検診
- c 歯科衛生士への肝炎ワクチンの接種
- d マスメディアによる禁煙キャンペーンの実施

問136 学校保健で正しいのはどれか。

- a 教諭・養護教諭から保健主事を選任する。
- b 大学に学校歯科医を置かなければならない。
- c 健康診断の対象を生徒および保護者とする。
- d 入学後最初の健康診断を就学時健康診断とする。

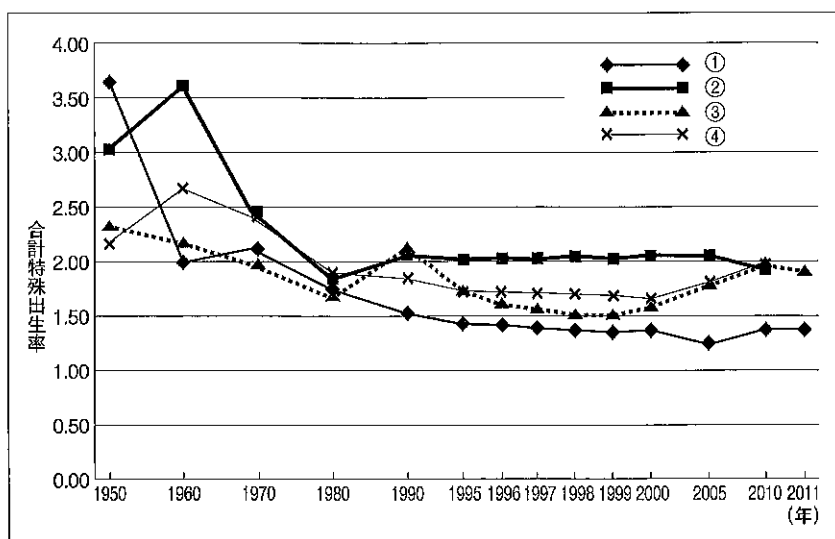
問137 健康日本21（第2次）で目標値が設定されている疾病はどれか。2つ選べ。

- a 結核
- b 肝疾患
- c 糖尿病
- d COPD

問138 医療計画の策定を定めているのはどれか。

- a 医療法
- b 地域保健法
- c 健康増進法
- d 健康保険法

問139 主要先進国の合計特殊出生率の推移を図に示す。



日本はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問140 歯科医師法第一条に定められた歯科医師の任務はどれか。

- a 労働者の健康診査
- b 診療所の衛生管理
- c 公衆衛生の向上・増進
- d 居宅サービス計画の作成

問141 医療保険制度における現物給付の対象となるのはどれか。

- a 埋葬
- b 予防注射
- c 正常分娩
- d 歯科用薬剤

問142 リボフラビン、ナイアシン、葉酸に共通するのはどれか。2つ選べ。

- a 脂溶性である。
- b 補酵素として働く。
- c ビタミンB群に分類される。
- d 耐容上限量が策定されている。

**問143** 飽和脂肪酸を最も多く含むのはどれか。

- a ラード
- b やし油
- cなたね油
- d オリーブ油

**問144** 食事摂取基準において70歳の値が30歳と同じであるのはどれか。2つ選べ。

- a カルシウム推奨量
- b タンパク質推奨量
- c 推定エネルギー必要量
- d 脂肪エネルギー比率

**問145** インフォームド・コンセントについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 治療内容の選択
- b 病名と症状の説明
- c 医療者の守秘義務
- d 患者のQOLの向上

**問146** 組織診と細胞診の比較で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 組織診は構造異型の検査に適している。
- b 組織診のほうが患者への侵襲が小さい。
- c 細胞診のほうが標本作製に時間がかかる。
- d 細胞診は液状検体（喀痰や尿）の検査に適している。

**問147** 超音波検査について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 画質は鮮明である。
- b 骨疾患の診断に優れる。
- c 操作は比較的簡便である。
- d エックス線による被曝はない。

**問148** グラスアイオノマーセメント修復の適応症例はどれか。

- a 下顎犬歯：4級窩洞
- b 上顎側切歯：3級窩洞
- c 下顎第一小白歯：2級窩洞
- d 上顎第一大臼歯：咬合面1級窩洞

**問149** う蝕の罹患リスクが高いのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙者：下顎前歯
- b 咬耗症患者：前歯切縁
- c 歯周病罹患患者：露出根面
- d 局部床義歯装着者：鉤歯

**問150** 10歳の女児。下顎右側第二小臼歯頰側歯肉の腫脹を訴えて来院した。本症例に対して感染根管治療を行った。治療後のエックス線写真(別冊 No. 2)を別に示す。

期待する予後はどれか。

- a 歯髄の再生
- b 根尖の閉鎖
- c 歯根の完成
- d 象牙質の形成

別冊  
問題 B No. 2 写真

**問151** 処置と使用する薬剤の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 間接覆髄法——酸化亜鉛ユージノール
- b 歯髄鎮静法——次亜塩素酸ナトリウム
- c 生活歯髄切断法——水酸化カルシウム製剤
- d 象牙質知覚過敏処置——EDTA

**問152** 根管内器具の写真(別冊 No. 3)を別に示す。

この器具について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 断面が長方形である。
- b リーミングによる操作で切削する。
- c ファイリングによる操作で切削する。
- d 柄部はカラーコード化されている。

別冊  
問題 B No. 3 写真

**問153** 咬合性外傷について正しいのはどれか。

- a 歯根膜腔が減少する。
- b 垂直性骨吸収がみられる。
- c プラークの付着が関与する。
- d 結合組織性付着の喪失が起こる。

**問154** フラップ手術について正しいのはどれか。

- a 超音波スケーラーも使用する。
- b 治癒は結合組織性付着である。
- c 2次切開後に歯肉弁を剥離する。
- d クレーン-カプランのポケットマーカを用いる。

**問155** 全部床義歯治療の流れで正しいのはどれか。

- ①精密印象
  - ②咬合採得
  - ③個人トレー製作
  - ④ろう義歯試適
- a ①→②→③→④
  - b ②→④→③→①
  - c ③→①→②→④
  - d ④→①→③→②

**問156** 78歳の男性。上下の総義歯装着後の調整に来院した。器具の写真（別冊 No. 4）を別に示す。

義歯調整後の仕上げ研磨に用いる器具はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
問題 B No. 4 写真

**問157** 76歳の男性。義歯を紛失し、噛めないことを主訴に来院した。上顎は総義歯、下顎は右側大臼歯部欠損の部分床義歯を使用している。初診時の写真（別冊 No. 5）を別に示す。

歯の欠損に伴う変化はどれか。

- a 口角下垂
- b 鼻唇溝消失
- c 残存歯の沈下
- d 上下顎の顎間距離の延長

別冊  
問題 B No. 5 写真

**問158** ポンティック基底面で自浄性に優れているのはどれか。2つ選べ。

- a 離底型
- b 鞍状型
- c 有床型
- d 偏側型

**問159** 生体モニターの表示画面（別冊 No. 6）を別に示す。

画面上の値 98 が示すのはどれか。

- a 心拍数
- b 収縮期血圧
- c 拡張期血圧
- d 経皮的動脈血酸素飽和度

別 冊  
問題 B No. 6 写真

**問160** 疾患と好発部位の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ワルシン腫瘍———耳下腺
- b 唾石症———顎下腺
- c 多形腺腫———舌下腺
- d ブランダンヌーン嚢胞——耳下腺

**問161** 全身麻酔後に悪心・嘔吐を起こす危険因子はどれか。2つ選べ。

- a 喫煙者
- b 男性
- c 麻薬の使用
- d 亜酸化窒素の使用

**問162** 歯の移動による痛みで正しいのはどれか。

- a 矯正力の負荷後 2～3 週で痛みを感じ始める。
- b 冷たいものを口に入れることにより誘発される。
- c 痛みの抑制にマクロライド系抗菌薬が有効である。
- d 治療の回数を経るにしたがって徐々に感じにくくなる。

**問163** 装置の写真（別冊 No. 7）を別に示す。

口蓋にある装置の目的はどれか。

- a 加強固定
- b 舌癖の防止
- c 大白歯の遠心移動
- d 歯列弓の側方拡大

別 冊  
問題 B No. 7 写真

**問164** 正面セファログラムで評価するのはどれか。

- a 歯数の異常
- b 歯槽基底弓長径
- c 下顎の前方成長量
- d 歯列正中の側方偏位量

**問165** 20歳の女性。咬合異常を主訴として来院した。口腔内写真(別冊 No. 8)を別に示す。

正しい所見はどれか。

- a 空隙歯列である。
- b 上顎犬歯が高位である。
- c 大臼歯関係はⅡ級である。
- d オーバージェットはプラスである。

別冊  
問題 B No. 8 写真

**問166** 小児にみられる口腔軟組織の異常について正しいのはどれか。

- a 帯状疱疹は麻疹ウイルスによる感染症である。
- b ヘルペス性口内炎は細菌感染によるものである。
- c アフタ性口内炎は口腔粘膜に発生する孤立性の小潰瘍である。
- d コプリック斑は水痘ウイルスによる感染症の初期症状である。

**問167** 乳前歯のコンポジットレジン冠修復に用いる器材はどれか。2つ選べ。

- a 金冠バサミ
- b クラウンフォーム
- c アルジネート印象材
- d ゴードンのプライヤー

**問168** 中学生の女子。学校歯科健康診査における口腔内写真(別冊 No. 9)を別に示す。

この女子に対して歯科衛生士としての説明・指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 保護者に仕上げ磨きを依頼する。
- b 外傷予防のためにマウスプロテクターの装着をすすめる。
- c 口腔清掃の不良により歯肉炎を発症していることを説明する。
- d 歯垢染色剤でプラーク付着部位を明示し口腔清掃指導をする。

別冊  
問題 B No. 9 写真

**問169** 入院患者に対し各疾患治療に応じた栄養管理を適切に実施し、栄養状態を改善することを目的に多職種から構成される組織はどれか。

- a NST
- b RST
- c RSST
- d MWST

**問170** 通院困難者に対する歯科訪問診療の利点はどれか。2つ選べ。

- a 生活環境で実施可能である。
- b 必要な検査がすぐに行える。
- c 診療環境の構築が不要である。
- d 寝たきりの状態でも対応できる。

**問171** 78歳の男性。脳出血後遺症により軽度の嚥下障害が残った。経口摂取開始後の間接訓練の様子の写真(別冊 No. 10)を別に示す。

この訓練の目的はどれか。

- a 嚥出力の向上
- b 嚥下反射の惹起
- c 喉頭挙上の改善
- d 認知機能の向上

別冊  
問題 B No. 10 写真

**問172** 疾患と障害との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 精神遅滞——知的障害
- b 自閉性障害——構音障害
- c 重症心身障害——摂食障害
- d 注意欠陥多動性障害——運動機能障害

**問173** 高齢者の口腔機能に直接影響を与える要因はどれか。2つ選べ。

- a 咬耗
- b 歯の喪失
- c 唾液分泌の変化
- d セメント質の肥厚

**問174** 76歳の女性。口腔内写真(別冊 No. 11)を別に示す。

矢印に示す着色の原因として考えられるのはどれか。

- a 外傷による歯の失活
- b 乳幼児期の薬物服用
- c 頻回なコーヒーの飲用
- d 先天性ポルフィリン症

別冊  
問題 B No. 11 写真

**問175** 45歳の男性。この患者の下顎左側白歯部舌側の口腔内写真(別冊 No. 12A)とエックス線写真(別冊 No. 12B)を別に示す。

口腔内写真とエックス線写真から読みとれるのはどれか。2つ選べ。

- a プラーク
- b 歯肉縁下歯石
- c 根分岐部病巣
- d 歯根膜腔の拡大

別冊  
問題 B No. 12 写真

**問176** う蝕の予防レベルにおける第一次予防はどれか。

- a スケーリング
- b フッ化物応用
- c ルートプレーニング
- d フッ化ジアンミン銀塗布

**問177** 口臭で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 満腹時に強くなる。
- b 歯周病と関係がある。
- c 原因物質は揮発性硫黄化合物である。
- d 唾液の分泌量が多くなると強くなる。

**問178** 器具の写真（別冊 No. 13）を別に示す。

この器具を用いて歯周ポケット内を操作する際、正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 上顎用は A である。
- b 垂直的深さを測定する。
- c 診査部位は 6 点法で行う。
- d 根分岐部に水平的に挿入する。

別 冊  
問題 B No. 13 写真

**問179** 35歳の女性。コーヒー常飲による歯面の着色除去を主訴として来院した。口腔診査結果（別冊 No. 14）を別に示す。

初回の処置として適切なのはどれか。

- a 上顎右側頬側より歯面清掃器を使用する。
- b スケーリング直後に歯面清掃器を使用する。
- c 上顎右側頬側よりキュレットスケーラーでスケーリングを行う。
- d 下顎前歯部舌側のスケーリングはシッケルタイプスケーラーで行う。

別 冊  
問題 B No. 14 図

**問180** 超音波スケーラー使用時の注意点はどれか。2つ選べ。

- a プラーク除去時水量調節は最小に設定し使用する。
- b インプラントの周囲はプラスチックチップを使用する。
- c イリゲーション操作ではパワーに強弱をつけて使用する。
- d メタルインサートチップは硬い歯石の除去時に使用する。

**問181** 超音波スケーラーで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a チップは歯面に対して 70° で使用する。
- b 術前に薬液によるイリゲーションを行う。
- c ナトリウム摂取制限者への使用を控える。
- d B 型肝炎などの感染症患者へは使用を避ける。

**問182** シャープニングの正しい操作はどれか。2つ選べ。

- a 一定の力で研ぐ。
- b スラッジが出たら砥石を引き上げて終わる。
- c スケーラーか砥石のどちらかをしっかり固定する。
- d シックルタイプスケーラーは刃部内面に対し砥石を90°に当てて研ぐ。

**問183** 30歳の男性。この患者の下顎前歯部舌側の写真(別冊 No. 15A)と使用する器具の写真(別冊 No. 15B)を別に示す。

この器具の使用方で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ステインの除去に用いる。
- b 歯面へはノズルを密着させて使用する。
- c 歯面に対して小さな円を描くように使用する。
- d 噴射の方向は切縁から歯肉側に向けて使用する。

別冊  
問題 B No. 15 写真

**問184** 60歳の女性。歯周治療を終了しメンテナンスに移行することになった。メンテナンスへの移行の基準になるのはどれか。2つ選べ。

- a PCRが20%以下である。
- b BOPが20%以下である。
- c 歯周ポケットが5mm以下である。
- d Millerの分類2度の動揺が認められる。

**問185** 7歳の女児。う蝕予防のため来院した。学校歯科健康診断における口腔内診査の結果を図に示す。

7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
上 下	右	E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左 上 下	
		○	\	\	\			\	\	\	○		
		E	D	C	B	A	A	B	C	D	E		
7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
	\				\	\	\	\			\		

適切な処置はどれか。2つ選べ。

- a フッ化物歯面塗布
- b 第二乳白歯の成形修復
- c 第一乳白歯の小窩裂溝填塞
- d 第一大白歯の小窩裂溝填塞

**問186** 6歳の男児。う蝕活動性試験カリオスタット®の結果の写真(別冊 No. 16)を別に示す。

この患者に対する指導内容で正しいのはどれか。

- a 口腔清掃励行を促す。
- b 現状を維持するように伝える。
- c 口腔清掃励行を促し、糖分摂取を強く制限させる。
- d 口腔清掃励行を促し、特に間食の糖分摂取を制限させる。

別冊  
問題 B No. 16 写真

**問187** う蝕活動性試験の方法の写真(別冊 No. 17)を別に示す。

このう蝕活動性試験の培養時間はどれか。

- a 15 分間
- b 24 時間
- c 48 時間
- d 96 時間

別冊  
問題 B No. 17 写真

**問188** 6歳の男児(体重 21 kg)。リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液(APF 溶液第2法)を用いて局所塗布を行う際、誤飲して悪心・嘔吐が生じる可能性がある綿球数はどれか。(約 5 mm 綿球は 0.1 mL の溶液を含むとする)

- a 23 個
- b 33 個
- c 36 個
- d 46 個

**問189** 写真(別冊 No. 18)を別に示す。

グラスアイオノマー系充填材による小窩裂溝充填法で用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
問題 B No. 18 写真

**問190** 健康日本 21(第2次)で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 健康増進については地域的な健康目標が設定されている。
- b 歯・口腔の健康目標では新たに口腔機能の維持・向上の目標が設定された。
- c 平成 25(2013)年から平成 29(2017)年度までの5年間を活動期間としている。
- d NCD(非感染性疾患)の予防としてがん、循環器疾患、糖尿病、COPD に対する包括的な対策が重視されている。

**問191** パーソナリティーを調べる方法はどれか。2つ選べ。

- a KJ 法
- b YG テスト
- c ブレーンストーミング
- d ロールシャツハ・テスト

**問192** 85歳の男性。口腔内写真（別冊 No. 19）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬 耗
- b 骨隆起
- c 歯根破折
- d くさび状欠損

別 冊

問題 B No. 19 写真

**問193** 図を示す。



このマークについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 特別用途食品マークである。
- b 保健機能食品の1つである。
- c 表示の許可は厚生労働省が行う。
- d 特定の保健の効果が科学的に証明されている食品につけられる。

**問194** 離乳の支援についてのポイントを示す。

- ・離乳食は1日3回。母乳やミルクは離乳食の後に与える。
- ・歯ぐきでつぶせる堅さのものを与える。
- ・鉄欠乏に注意する。

支援時期はどれか。

- a 離乳開始前
- b 離乳初期（開始1か月後）
- c 離乳後期（生後9か月頃）
- d 離乳完了期

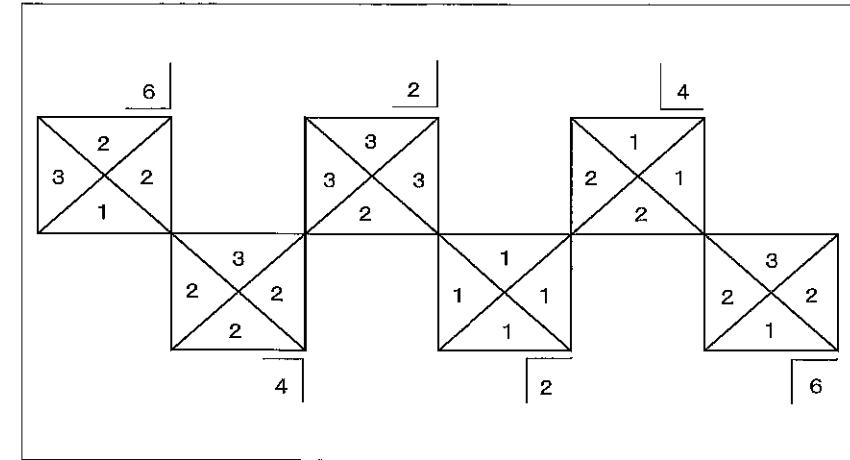
**問195** 歯科口腔保健の推進に関する法律（歯科口腔保健法）について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯科医療従事者は施策に協力する。
- b 国民に直接課せられることはない。
- c 国は口腔保健支援センターを設けることができる。
- d 口腔の健康を保つことが健康や QOL の向上に重要な役割を果たすことが明記されている。

**問196** 青年期における摂食障害について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 無月経を起こす。
- b 男性に多くみられる。
- c 咽頭期障害が原因で起こる。
- d 過食症では口蓋側のエナメル質が酸蝕されることがある。

**問197** Silness と Loe による PII（Plaque Index）のスコアを図に示す。



個人の PII はどれか。

- a 1.9
- b 2.5
- c 11.5
- d 46

**問198** 喫煙者の口腔内写真（別冊 No. 20）を別に示す。

歯肉メラニン色素沈着について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 非喫煙者にはみられない。
- b 喫煙開始 5 年以降から色素沈着がみられる。
- c 中切歯と犬歯の付着歯肉から沈着が始まる。
- d 口腔内写真のメラニン指数は上下顎で 7 点以上である。

別 冊

問題 B No. 20 写真

**問199** 糖アルコールについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 甘味度は 100 程度である。
- b 水に溶けると吸熱反応を起こす。
- c 不溶性グルカンの基質にならない。
- d ショ糖と同程度のエネルギー値を持つ。

**問200** 1 歳 6 か月児歯科健康診査において、う蝕はないが将来う蝕発生の可能性が高いとされるう蝕罹患型はどれか。

- a O<sub>1</sub>型
- b O<sub>2</sub>型
- c A 型
- d B 型

**問201** 一般に加齢により上昇・増加するのはどれか。

- a 骨密度
- b 基礎代謝量
- c 収縮期血圧
- d 唾液分泌量

**問202** 要介護高齢者の生活の場としての居所はどれか。2つ選べ。

- a 在 宅
- b 医療施設（介護保険制度では介護療養型医療施設）
- c 老人保健施設（同介護老人保健施設）
- d 特別養護老人ホーム（同介護老人福祉施設）

**問203** 特別支援学校の養護教諭から歯科衛生教育の依頼があった。事前準備で適切なのはどれか。

- a 歯科健康診断の実施
- b う蝕罹患患者リストの作成
- c 対象クラスの数と障害の程度の把握
- d 対象者のかかりつけ歯科医への連絡文書作成

**問204** 鉛を取り扱う事業所において歯科衛生教育を行うことになり、職業性  
歯科疾患の発症がないかどうか初めに対象者自身に口腔観察をしてもら  
うことにした。観察部位として適切なのはどれか。

- a 辺縁歯肉
- b 歯頸部歯面
- c 前歯部唇面・切縁
- d 歯石沈着部

**問205** 矯正歯科治療においてバンド（帯環）の撤去を行う際の注意点で適切  
でないのはどれか。

- a 歯冠を破損しないように注意する。
- b 痛みが生じることを患者に説明する。
- c 痛みが大きくなるように一気に行う。
- d プライヤーが口腔内で滑らないように把持する。

**問206** 小児歯科治療の使用器具を写真（別冊 No. 21）に示す。  
器具と処置法との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——イオン導入法
- b ②——歯面清掃
- c ③——開口維持
- d ④——乳歯冠咬合適合

別 冊  
問題 B No. 21 写真

**問207** 保隙を目的とした場合の各装置について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a リンガルアーチは下顎に使用する。
- b 可撤保隙装置は多数歯の欠損歯列に使用できる。
- c ナンスのホールディングアーチは下顎に使用する。
- d クラウンループは第一乳臼歯を支台歯として利用する。

**問208** 85歳の女性。脳梗塞の後遺症による半身麻痺で車椅子にて来院した。  
診療台への移乗で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 車椅子のフットレストを上上げる。
- b 診療台を車椅子のシートよりも高くする。
- c 背中に手を当て身体の向きを変えて移乗する。
- d 麻痺側に診療台がくるように車椅子を寄せる。

**問209** 85歳の女性。義歯の作り直しで概形印象採得を行うこととなった。飲  
食時にむせることがよくあり気になっているという。

対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水平位をとる。
- b 一連の流れを説明する。
- c できる限り鼻呼吸を促す。
- d 印象材は飲み込まないのでむせは起こらないと説明する。

問210 高齢者の摂食・嚥下機能障害に対する間接訓練はどれか。2つ選べ。

- a 姿勢の調節
- b 摂食・嚥下体操
- c 食物形態の調節
- d アイスマッサージ

問211 視力障害がある23歳の女性。来院時の歯科医療従事者としての対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 誘導時は障害物をあらかじめ移動しておく。
- b カルテを記入しながら話してもかまわない。
- c うがいはコップを手渡し、あとは患者にまかせる。
- d 診療中にバキューム吸引を使用するときは事前に説明をする。

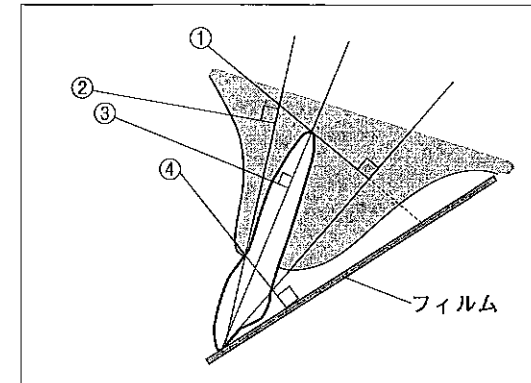
問212 障害者の歯科治療で行う精神鎮静法はどれか。2つ選べ。

- a 全身麻酔法
- b 静脈内鎮静法
- c 笑気吸入鎮静法
- d タイムアウト法

問213 摂食・嚥下リハビリテーションにおける歯科衛生士の役割で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 食事介助についての指導を行う。
- b 口腔内の評価と口腔ケアの指導を行う。
- c 音声言語障害者に対する言語訓練を行う。
- d 障害のある人に対して全身状態や活動状況に合わせた栄養管理を行う。

問214 図を示す。



上顎切歯部撮影における二等分法の照射角度で正しいのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

**問215** 歯科領域における放射線障害で晩発影響にあげられる疾患はどれか。

2つ選べ。

- a 緑内障
- b 白血病
- c 皮膚癌
- d 糖尿病

**問216** エックス線撮影における患者への被曝線量を軽減するために必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 線源との距離を短くする。
- b 低感度フィルムを使用する。
- c 60~90 kV の管電圧を選択する。
- d 鉛エプロンを患者に着用させる。

**問217** 血圧に関して正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 血圧は測定時間による変動はない。
- b 一般的に女性のほうが血圧が高い傾向にある。
- c 脈圧とは最高血圧と最低血圧の差のことである。
- d 正常血圧は最高血圧が 130 mmHg 未満、最低血圧 85 mmHg 未満である。

**問218** 臨床検査とその検査項目の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 貧血の検査——赤血球数
- b 炎症の検査——白血球数
- c 血液凝固の検査——赤血球沈降速度
- d アレルギーの検査——血小板

**問219** 二次救命処置で行う静脈確保の目的はどれか。2つ選べ。

- a 輸液
- b 酸素供給
- c 薬物投与
- d 循環の確認

**問220** 自動体外式除細動器 (AED) 使用後直ちに行うのはどれか。

- a 胸骨圧迫
- b 人工呼吸
- c 意識の確認
- d 脈拍の確認

平成25年度

40期生

第3回統一模試

H26.1.9

実施

午後・写真

写真 No. 1

(問 111)

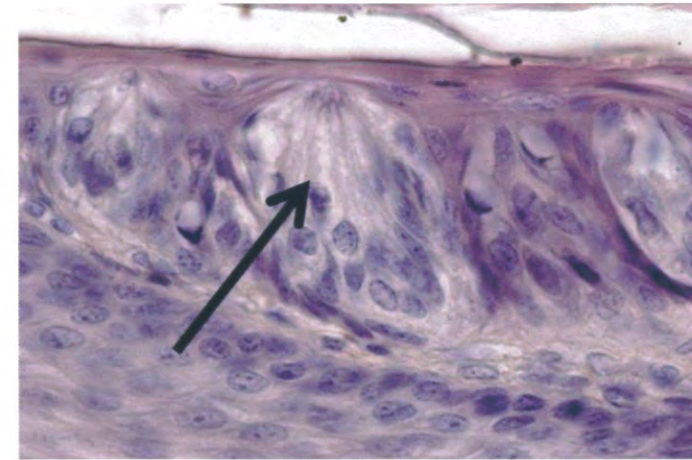


写真 No. 2

(問 150)



写真 No. 3 (問 152)

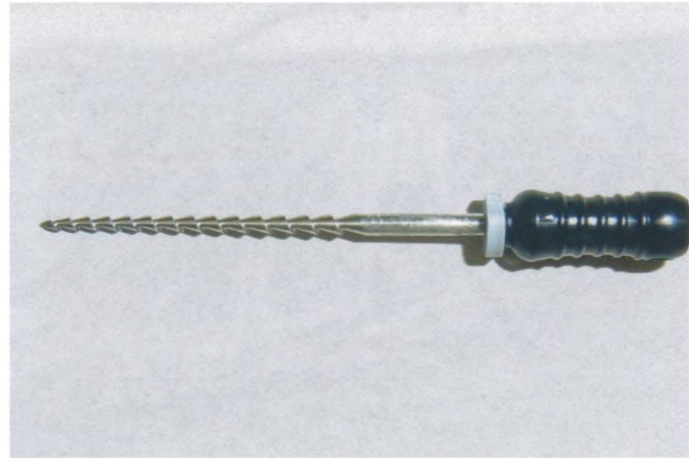
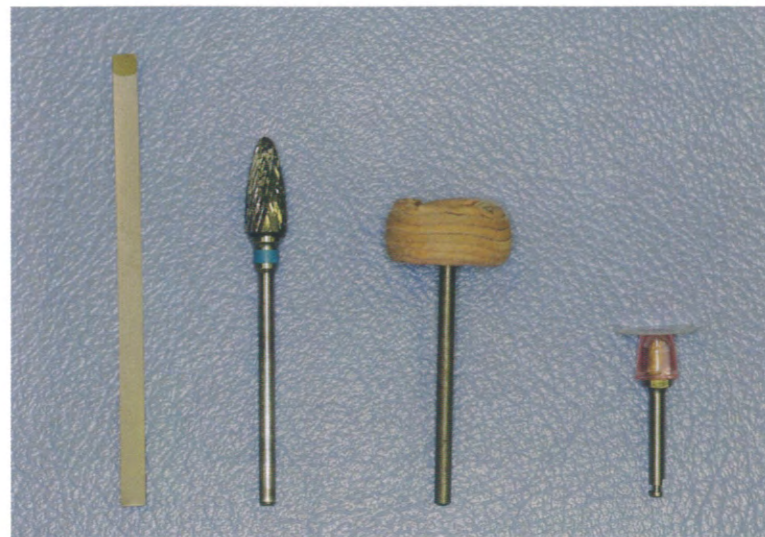


写真 No. 4 (問 156)



①

②

③

④

写真 No. 5 (問 157)



写真 No. 6 (問 159)



写真 No. 7 (問 163)

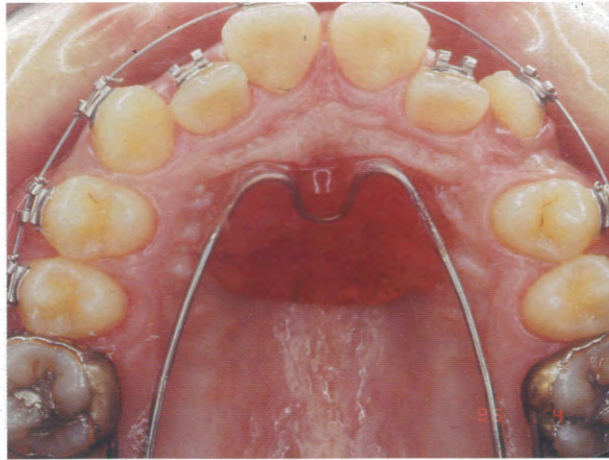


写真 No. 8 (問 165)



写真 No. 9 (問 168)



写真 No. 10 (問 171)



写真 No. 11 (問 174)



写真 No. 12 (問 175)

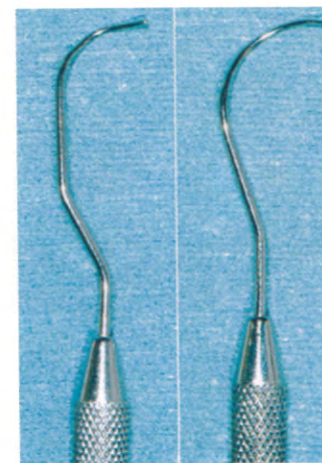


A



B

写真 No. 13 (問 178)



A

B

図 No. 14 (問 179)

口腔診査結果

○=着色 ○=出血

上顎	PD	頰側	543	432	433	323	212	212	222	323	212	222	323	322	212	222
		舌側	443	444	433	333	212	222	223	323	322	222	324	323	223	323
	齒石沈着	頰側	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	舌側	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	補綴物		FMC	FMC	In	N	Ⓝ	Ⓝ	N	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	In	In	FMC	N
齒種			7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
下顎	補綴物		N	CR	N	N	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	N	CR	CR	In
	齒石沈着	舌側	3	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	2	3
		頰側	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	PD	舌側	434	333	332	323	222	212	212	211	111	212	323	323	333	332
	頰側	433	433	322	322	212	211	111	211	111	212	212	222	223	333	

写真 No. 15

(問 183)



A



B

写真 No. 16 (問 186)



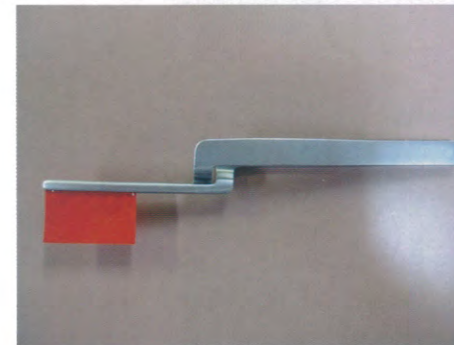
写真 No. 17

(問 187)



写真 No. 18

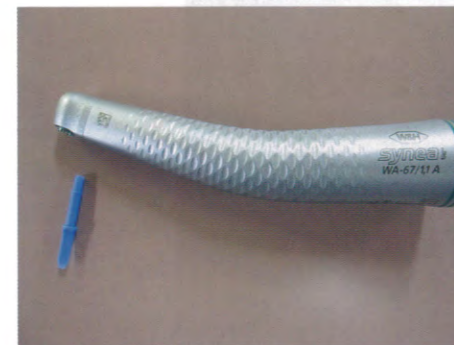
(問 189)



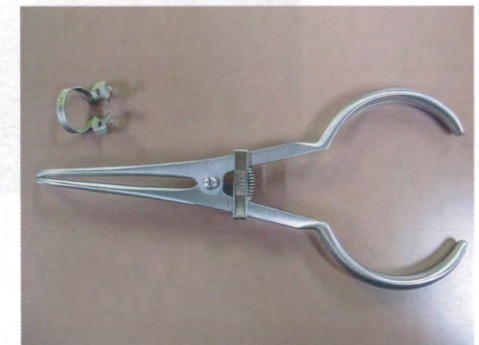
①



②



③



④

写真 No. 19 (問 192)



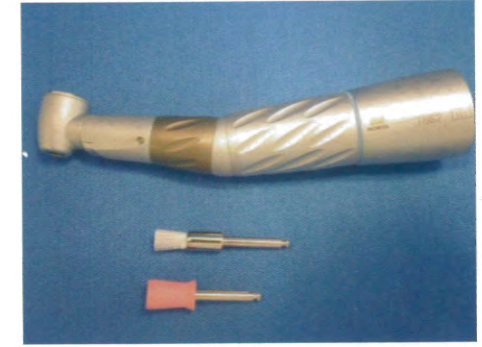
写真 No. 20 (問 198)



写真 No. 21 (問 206)



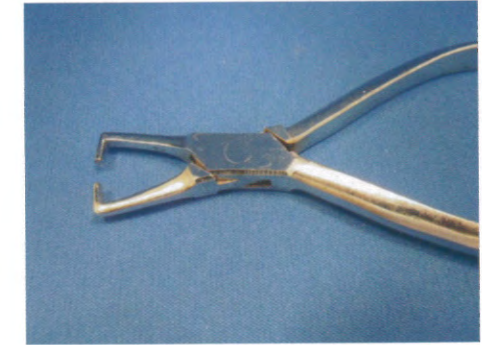
①



②



③



④